

WAY monthly ²⁰²⁶ 9

発行: 創造的教育 WAY シンガポール校

英文法は英語力の土台です

英文法と単語力は、英語を正確に読み、書き、伝えるための土台です。正しい英語を書くためには、まず「どのような英語が正しいのか」を理解しなければなりません。

インターナショナルスクールに通う多くの生徒は、英語を感覚的にある程度身につけています。日常会話はできても、文章を書くとき文法的に不正確な、いわゆるブローケンな英語になってしまうことがあります。学校のエッセイや試験で自分の考えを正確に表現するためには、感覚だけに頼らず、英文法を体系的に学ぶ必要があります。

WAY の英文法強化クラスでは、インターナショナルスクールに通い始めた生徒だけでなく、すでに長く通っていても文法上の誤りが残っている生徒や、基礎力から応用力までを確実に身につけたい生徒を対象に指導しています。英語を話せることと、正確な英文を書けることは同じではありません。学年が上がり、より高度な読解や英作文が求められるようになるほど、文法の土台が重要になります。

受講開始前にレベルチェックを行い、その結果をもとに体験授業を実施します。一人ひとりの英語力と文法上の課題を把握したうえで、学習レベルと使用教材を決定します。

授業では、『Essential Grammar in Use』または『English Grammar in Use』と WAY 独自の単語テキストを使用し、英文法と語彙を基礎から段階的に学びます。文法の知識を身につけ、自分の間違いに気づき、自分の力で正しい英文に直せるようになることを目指します。

英文法強化クラス

英語の基礎は、単語と英文法を徹底的に強化することによって作られます。多くのインター生は英文法を学んでいないので、ブローケンな英語のまま放置されています。それは、まるで液化した土地に建物を建てていることに似ています。WAY では、岩の上に家を建てるように、嵐が来ても、びくともしないしっかりとした基礎を作ることを目指しています。そうすることによって、更なる英語力を伸ばす土台を作ります。

IELTS クラス

現在、英語の教材のリーディングテキストとしては、IELTS の教材が最も優れていると私たちは判断しています。読む力以上に、ライティングやスピーキングの力が上がることはありません。IELTS クラスでは、論理的に英語を読む訓練を徹底的に行っています。また、IELTS の読解を通して、TOEFL の点数を上げるために、TOEFL 無料講座を動画で提供しています。このクラスからでも、慶應大学や早稲田大学に合格する生徒がいます。

SAT クラス

欧米、シンガポールのトップレベルの大学、および日本のトップレベルの大学を突破できる力をつけるクラスです。現在の欧米の入試テストで最も難易度の高い英語の教材で指導しています。このことによって、TOEFL や IELTS テストに余裕を持って臨むことができ、高得点を取ることができます。こうした難易度の高い英文には、英語を論理的に読むという訓練が必要です。論理力がない限り、高度な英語力を培うことはできません。このクラスからは毎年 IB スコアで 40 以上（今年は 45 の生徒が出ました）が取れるライティング指導もしています。また、TOEFL100～110 点以上を目指しています。指導期間が必要ですので、お早めにご相談ください。

日本語クラス

日本語クラスでは、論理的に読むこと・書くことを基礎から応用（IB レベル）までの日本語を指導しています。特に、インター生の場合は、インターで優れた教員についている場合、論理力がある程度身に付いています。その力をさらに引き出すことで、高度な日本語をマスターできる方法を開発しました。論理力を身に付けることで、正確な思考力が養えます。それによって、IB の日本語での高得点が取れ、かつ英語のライティングも精緻な構成員を持った論文が書けるようになります。（このクラスからケンブリッジ大学、シカゴ大学、シンガポール国立大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン、東京大学などの合格者を出しています。）論理的な思考力なくして、IB で高得点を取ることは不可能です。日本の教育では、論理をほとんど教えていません。しかし、国際社会で生き抜くためには、論理力が必要不可欠だと私たちは考えています。